

ハンディキャップ委員会の責任

USGA ハンディキャップシステムより

倶楽部「ハンディキャップ委員会」のための

『運用項目抜粋版』

(USGA 原本和訳)

【加盟倶楽部説明会用】

ハンディキャップ委員会の責任一覧

USGA ハンディキャップインデックスは、プレーヤーの潜在技量を測る信頼できる尺度として米国内外に広く知られています。プレーヤーのハンディキャップインデックスは、特定のティーインググラウンドでプレーした際に受けるハンディキャップストローク数を示すコースハンディキャップに換算して使用します。貴倶楽部メンバーの皆様がよりゴルフを楽しめるように、ハンディキャップ委員会は USGA ハンディキャップシステムの運用を監督してください。

公平正大な競技の実施においてハンディキャップ委員会の役割は極めて重要です。また、以下の点に関して委員会はプレーヤーに対して責任を負います。

- USGA ハンディキャップシステムを知る
- システムの内容をプレーヤーに伝える
- 倶楽部内でシステムを忠実に運用する

USGA ハンディキャップシステムを知る

承認されたゴルフ協会と USGA は、倶楽部のハンディキャップ委員会が任務を遂行するために様々な資料を提供しています。

「USGA ハンディキャップシステムマニュアルを読む」

USGA ハンディキャップシステムに関する詳細は、すべて USGA ハンディキャップシステムマニュアルに明記されています。

マニュアル書は承認されたゴルフ協会、または USGA ハンディキャップ部門から購入できます。

倶楽部が会員に対する USGA ハンディキャップインデックス発給認可を受けるためには、USGA ハンディキャップシステムのすべての規定を順守しなければなりません。

「承認されたゴルフ協会に問い合わせる」

ハンディキャップに関するお問い合わせは、承認されたゴルフ協会または USGA ハンディキャップ部門までご連絡ください。

システムの内容をプレーヤーに伝える

プレーヤーがUSGAハンディキャップシステムをしっかりと順守できるかどうかは、プレーヤーに課せられた責任が確実にプレーヤーに伝わっているかどうか大きく依存しています。従って、ハンディキャップ委員会はプレーヤーに対して、継続的に必要な指導と情報を提供してください。

「会員に対する年次案内」

毎年のシーズン開始前に、倶楽部会員に対して年次案内を送付してください(またはセミナーを開催できれば更に望ましい)。

この案内には、スコア提出場所、ハンディキャップカードの発行方法、ハンディキャップ更新日、非アクティブシーズンの期間、トーナメントスコアの指定など、倶楽部毎に採用する情報を盛り込むようにしてください。

また、USGAハンディキャップシステムに定められているプレーヤーの基本的な責任(下記)に関する説明も案内に盛り込むようにしてください。

- ハンディキャップ査定用にスコアを提出する際のグロススコアの調整方法
- どのような場合に調整されたスコアを提出できるか
- トーナメントを含むすべての採用可能な調整スコアの提出方法
- アウェイスコアの提出方法

- ハンディキャップ委員会の方針一覧
- ハンディキャップ委員会の権限で実施するハンディキャップ修正
- スコア提出を怠ったプレーヤーに対するペナルティー

USGAは、スコアの記録、調整、提出に関するプレーヤー向けガイド冊子を発行していますので(スヌーピーを採用したパンフレット他計2種)、年次案内の添付資料としてご活用ください。ご希望の方は、承認されたゴルフ協会またはUSGAハンディキャップ部門よりご購入いただけます。

コースハンディキャップ、レーティング、ハンディキャップリストの掲示

コースハンディキャップ換算表: ハンディキャップインデックスを使用するためにはプレーするティーインググラウンドのスロープレーティングに基づいてコースハンディキャップに換算する必要があり、承認されたゴルフ協会はコースハンディキャップ換算表を倶楽部に発行します。委員会はこの換算表をクラブハウス内とスタートホールのティーインググラウンド付近に掲示する責任があります。

USGAコースレーティングおよびスロープレーティング: 各ティーマーカーに査定されたUSGAコースレーティングおよびスロープレーティングは、スコアカードと倶楽部内の目立つ場所(できれば承認され

たゴルフ協会が認定したポスターなどが望ましい)に表示してください。プレーヤーはスコア提出時にレーティングを知っておく必要があります。ハンディキャップ査定用にスコアを提出する場合、以下の情報が必ず必要となります:レーティング、プレー日、プレーヤー名または ID、調整スコア(スコアタイプ含む)。スコア提出用コンピューターの画面上にレーティングを表示しておけば入力が容易になります。

ハンディキャップリストおよびスコア記録: USGA ハンディキャップインデックスが更新されるたびに、倶楽部の全会員が閲覧できるように所属プレーヤー全員のハンディキャップインデックスのリストと最新のスコア記録を開示しなければなりません。ハンディキャップインデックスとスコア記録の管理は委員会メンバーまたは倶楽部従業員 1 名が専任するのが望ましく、これらのリストに誤りや不備があった場合には、ハンディキャップ委員会が適切な措置を施します。

倶楽部における忠実なシステムの運用

すべての採用可能なスコアが提出され、適切に検証を受けるようにすることは、ハンディキャップ委員会の重要な役割です。

「スコア提出が簡単にできるようにする」

スコア提出場所は、プレーヤーがアウェイコースを含むすべてのラウンドのスコアをできるだけ容易に提出できるように設置してください。提出されたスコアはすべての倶楽部会員が検証できるようにしておかなければなりません。ハンディキャップ委員会は、郵送、ファックス、インターネット、または E メールによるスコア提出を認めることができます。但しその場合、ハンディキャップ委員会はスコア受付の専任担当委員を任命しなければなりません。

郵送、ファックス、インターネット、または E メールによって提出されたスコアは、同様にすべての倶楽部会員が検証できるようにしておかなければなりません。電話などによる口頭のスコア提出は認められません。

スコア提出を怠った場合の措置

プレーヤーがすべての採用可能なスコアを提出しなかった場合、または USGA ハンディキャップシステムの精神を順守しなかった場合、そのプレーヤーのハンディキャップインデックスを修正するべきです(増減いずれか)。修正の程度はハンディキャップ委員会が決定します。

未提出のスコアがある場合、そのスコアおよび/またはペナルティースコアを提出します。ペナルティースコアとは、そのプレーヤーの最新 USGA ハンディキャップインデックスの査定に採用された最も低いディファレンシャルに相当するスコア(プレーしたコースのレーティングに基づく)のことをいいます。但

し未提出スコアが通常大きい場合は、ペナルティスコアはそのプレーヤーのスコア記録に登録されている最も高いディファレンシャルに相当するスコアとするべきです。

このような場合の措置については規定マニュアルに明記されています。もしプレーヤーが繰り返し USGA ハンディキャップシステムに違反している場合、委員会はそのプレーヤーのハンディキャップインデックスを停止することができます。

他の委員会との連携

ハンディキャップ委員会は倶楽部役員および他の委員会に対して、以下のガイドラインを提供するべきです。

- USGA のガイドラインに基づいた各ホールへのハンディキャップナンバー割り当て
- パーの設定
- コースセッティング
- コース難易度の維持
- ハンディキャップ査定を目的としたトーナメントスコアの指定

またハンディキャップ委員会は競技結果を検証し、ネットスコアに問題が見つかった場合に適切な措置を講じるべきです。

ハンディキャップ委員会の責任および推奨される手続きは、この他にも数多くあります。詳しくは USGA ハンディキャップシステムマニュアルをご参照ください。

.....

最後に...

USGA ハンディキャップシステムマニュアルには、USGA ハンディキャップシステムで定められているすべての規定が記載されています。規定マニュアルは 4 年毎に改訂されますので、常に最新版の規定を順守するようハンディキャップ委員会は努めてください。